

ICT を活用した食に関する指導の取組事例

群馬県教育委員会健康体育課

本資料に掲載している取組事例は、「令和3年度各校における『食に関する指導』実施状況調査」の回答によせられた情報をもとにまとめたものです。各校において、新型コロナウイルス感染症に対応した食に関する指導が行われていますが、特に今年度は、ICTを活用した取組の広がりがみられました。これらの事例を参考に、日常的にICTを活用し、効率のよい、充実した食に関する指導が行われることを期待します。

● Google Jamboard で「1食分の献立を作ろう」(小6家庭)

Google Jamboard は、オンライン上で利用可能なバーチャルホワイトボード。付せん機能を使って、考えた献立の食品を栄養素別に分類し、献立の全体像を確認して考えを深めます。作った献立を友達と共有し、話し合うことで新たな気づきにつながります。

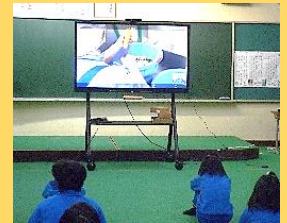
玉村町立上陽小学校 他



● Zoom ミーティングで双方向配信の給食センター見学

Zoom ミーティング (Web 会議システム) を使って、児童は教室にしながら、同時双方向配信の給食センターの見学を行います。普段見ることができない調理器具や調理の様子が電子黒板に映し出されたり、児童の疑問にその場で調理員が答えたりして、学びが深まります。

南牧村立南牧小学校 他



● Google Meet で読み聞かせ、生産者ともつながる

Google Meet (Web 会議システム) で、読み聞かせボランティアから食べ物の大切さを描いた絵本の読み聞かせを聞きます。また、給食に使われている食材について、生産者と直接対話をします。食べ物を大事にする気持ちや食に関わる人への感謝の気持ちが育ちます。

伊勢崎市立第二中学校 他



● Google Classroom で共有する食に関する指導

Google Classroom は、登録した対象に教材を配付したり、管理したりできるツール。学校全体を対象としたクラスルームに「食育動画」「食育クイズ」「食育だより」等を投稿することで、全児童・教職員がいつでも閲覧できます。保護者とも共有し、食への関心を高めます。

みどり市立笠懸小学校 他



● Google フォームで食に関する実態調査

Google フォーム (アンケートフォーム) を活用して調査を実施することで、集計が自動ででき、負担が軽減されます。授業の終末でアンケートを実施し、その場で集計すれば、結果を即時に共有でき、授業の振り替えりとしても効果的です。

草津町立草津小学校 他



● タブレットに動画を配信して家庭と連携した調理実習

撮影した調理の過程の動画をタブレットに配信し、家庭と連携して調理実習を実施します。1人1人の学習の状況に応じて繰り返し視聴して、知識や技能の定着につなげたり、完成した料理を撮影して、振り返りや友達との共有による学び合いにつなげたりします。

桐生市立東小学校 他

